

特集

下水道事業の経営の健全化に向けて

下水道使用料の改定をお願いしています

公共下水道事業の経営の健全化をめざし、9月議会に**平均改定率16.0%**の下水道使用料を改定する議案を提出し、現在、継続審査となっています。

下水道の役割と現状

下水道は、大雨が降ったときに市街地に降った雨水を河川へ排水し浸水を防ぐ「**雨水事業**」と、家庭や事業所などからの汚水を管路で処理場まで送り、きれいな水にして河川や海に返す「**汚水事業**」があります。



汚水を集め処理するので、きれいな水辺が蘇ります。



家庭内の汚水を下水管に流すことで住宅のまわりの溝に蚊などが発生しなくなり、悪臭もなくなります。



トイレの水洗化によって快適な生活ができます。



大事な財産、生命まで奪う恐ろしい水害から私たちを守ります。



処理場空間を公園にしたり、下水汚泥を肥料にしたり、あるいは、処理水の再利用など様々な研究をしています。

●雨水事業(浸水から生命や財産を守ります)

雨水事業では、台風や集中豪雨などで市街地に降った雨水を、水路や管路を通してポンプ場に集め、ポンプで河川や海に強制的に排水し、浸水からくらしを守っています。

高知市はこれまで度重なる浸水災害を経験してきました。そのため、1時間当たりの降雨強度77mmに対応できる管路やポンプ場などの施設を整備してきました。これは全国的にもトップレベルの能力です。

公共下水道
雨水ポンプ場

市内**22**カ所

総ポンプ台数

94台

海老ノ丸ポンプ場では、25mプールを約6秒で空にすることができるよ。
(全9台のポンプ稼働時)



●汚水事業(汚水をきれいにし自然に返します)

汚水事業では、生活環境の改善やきれいな河川や海を守るため、家庭や事業所からの汚水を下水道管に流し、下知、潮江、瀬戸の水再生センターと、高須浄化センター(県管理)に集め、きれいな水に処理した後、河川や海に放流しています。

中心市街地から順次、供用を開始し、現在は初月、朝倉地区を中心に整備を進めています。

(現在)

下水道普及率

59.2%

※H28末全国平均
78.3%

2026年度の目標

69.7%

水洗化率

83.9%

※下水道が整備された
地域での接続率

2026年度の目標

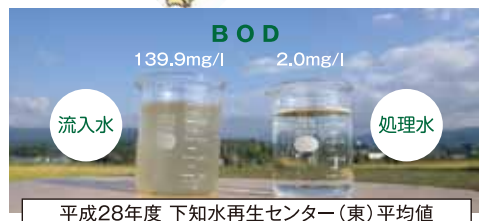
87.4%



下知水再生センター



下水道で処理すると水がこんなにきれいになるんだね!



平成28年度 下知水再生センター(東)平均値

BODとは水中の微生物が必要とする酸素の量。数値が高いほど水質が悪い。

高知市は度重なる浸水被害を受け、これまで雨水対策を重点的に行ってきたので、下水道普及率は全国平均に比べてかなり低いんだ。今後10年で、人口密集地域を中心とした集中的な汚水整備を進めていくよ。



特集 平均改定率16.0%の下水道使用料の改定をお願いしています

下水道事業の経営の健全化に向けて

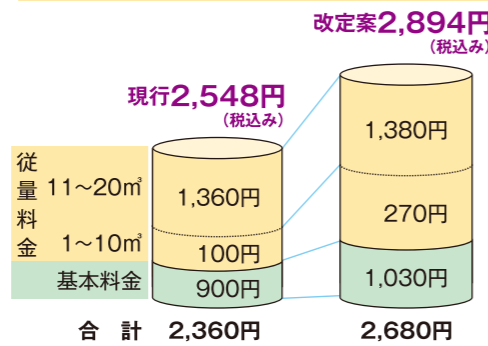
9月議会に提案した下水道使用料改定(案)

平均改定率16.0% (税抜き)

	現行	改定(案)	改定額
基本料金	900円	1,030円	130円
従量料金(1m当たり)			
1~10m ³	10円	27円	17円
11~20m ³	136円	138円	2円
21~30m ³	153円	166円	13円
31~50m ³	176円	197円	21円
51~200m ³	221円	258円	37円
201~1,000m ³	270円	315円	45円
1,001m ³ ~	312円	350円	38円

※浴場汚水は据え置き

一般家庭で月20m³使用した場合、税込みで月額2,894円となり、現行より**346円上がり**ます。

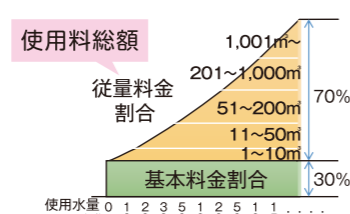
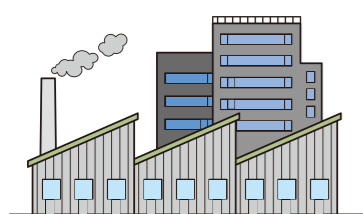


※一般的な家庭の一カ月の使用量は20m³といわれています。

経営の健全化をめざし、9月議会に平均改定率16.0%の下水道使用料を改定する議案を提出し、現在、継続審査となっています。

この改定で、私たちが払う下水道使用料はぐらになるの？

下水道使用料改定について



使用水量1,001m³/月~
大口利用に係る水量区分の改定率を抑制

改定率14.1%
(2,000m³/月使用)

現在の使用料は、使用水量が多くなるほど料金単価が高くなっています。負担の公平性の観点から、大口需要家(1,001m³以上)の改定率を低くしています。

使用水量11~50m³/月
子育てや介護世帯等へ配慮

改定率11.6%~13.6%
(20m³~50m³/月)

何かと出費がかさむ子育てや介護世帯等の複数人世帯の使用料改定率を低く設定しています。

基本料金
基本料金の使用料全体における割合を維持

基本料金
900円→1,030円(税抜き)

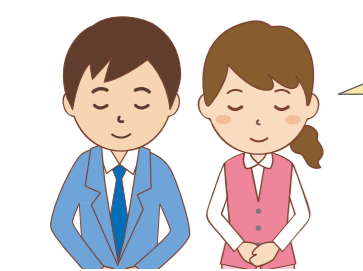
将来的に安定したサービスを継続するため、基本料金の割合は現状(30%)を維持することとし、1,030円(税抜き)とします。

(税抜き)

水量区分	水量単位
高知市	1,001m ³ 以上 312円
松山市	1,001m ³ 以上 269円
高松市	501m ³ 以上 235円
徳島市	401m ³ 以上 182円

現行の大口単価は四国4市で一番高いんだね!

20m³から50m³の改定率は、平均改定率16.0%より低いんだね



上下水道は、市民生活に欠くことのできないライフラインであり、人口減少社会においても、将来にわたって安定したサービスを提供する必要があります。

将来世代の負担をできるだけ少なくするためにも、皆さまに下水道使用料改定について、ご理解をいただけるよう努めてまいります。

包括外部監査の意見(抜粋)
事業の継続性を確保するため、料金体系の見直し(基本料金の値上げ)を含めた料金の値上げが必要。

自己資本の充実
・運転資金の確保
・将来の施設更新費用の確保

が可能となり、経営基盤の強化による、安定した経営が可能となります。

料金体系(基本料金と従量料金の割合など)については、平成28年度包括外部監査の意見や、類似都市の状況等も参考し、使用者の皆さまにできるだけ負担とならないよう、配慮をしています。

今回の改定にあたり、どんなところに配慮したの？

今回の改定で今後の下水道経営はどうなるの？

「経営戦略」を策定
今後の経営については、学識経験者や市民を代表する方々による「下水道事業経営審議会」で約1年半、審議をいただき、平成29年3月30日に答申をいただきました。

この答申を踏まえ、中長期の経営の基本計画である「経営戦略」を策定し、経営の健全化に向けた取り組みを進めます。

- 経営改善に向けた3つの経営目標
- 1 純利益(黒字)の確保
 - 2 水洗化率の向上
 - 3 企業債残高の削減

投資の合理化や経営の効率化に取り組み、3つの経営目標を達成することにより、経営の健全化を図ります。



経営改善を図るため、使用料の改定が必要となっています!

累積赤字の見直し
2016年度末 ▲14.8億円
2026年度末 ▲43.5億円

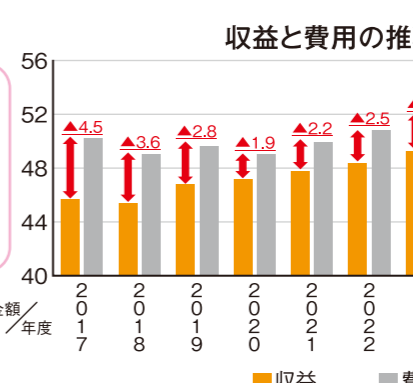
現状のままでは、赤字が累積し、将来世代に大きな負担を強いることとなります!

「雨水公費・汚水私費」の原則
下水道事業は、自然現象による雨水事業にかかる経費は税金など(公費)で負担し、汚水事業にかかる経費は、原則として、下水道を使用している皆さまの下水道使用料(私費)で負担するしくみとなっています。

高知市の下水道の経営はどうなの？
企業として経営する汚水事業では、平成26年度の企業会計移行後、赤字が継続し、非常に厳しい経営状況となっています。



- 経営の効率化 ▲10億円の経費削減
- ・水再生センター運転管理の一括委託等
 - ・流域下水道維持管理負担金の削減(消化ガス施設の建設等)
- 投資の合理化 ▲27億円の経費削減
- ・低コスト工法の採用(曲管採用によるマンホールの省略等)
 - ・処理区間のネットワーク化
 - ・水再生センターの長寿命化
 - ・老朽管の効率的な維持管理



どんな経営戦略を策定するの？
地方公営企業として、長期的に安定したサービスを提供できるよう、投資の合理化や経営の効率化を前提とした10年間の「経営戦略」を策定します。

「経営戦略」は、投資計画と財政計画からなり、計画の策定後も、モニタリング(進捗管理)やローリング(計画の見直し)を行い、実効性のある計画とします。

具体的などんな経営改善の取り組みをするの？

今後の財政見直しはどうなの？
今後10年間の財政試算では、毎年2~4億円の赤字が継続する厳しい経営見直しとなっています。

お問い合わせ・ご意見はこちらまで

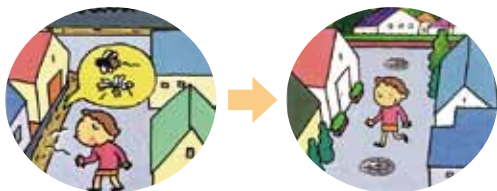
○使用料改定に関すること お客さまサービス課 ☎821-9231 E-mail: kc-240800@city.kochi.lg.jp

○経営に関すること 企画財務課 ☎821-9230 E-mail: kc-241100@city.kochi.lg.jp

※経営戦略(案)では、2018年度に17.7%の使用料改定を行い、経営改善を図ることとしています。

下水道への接続のお願い

下水道が整備された地域においては、各家庭の皆さまが、トイレ、台所、お風呂などの汚水を下水道管に排出することにより、住宅の周りの側溝は生活排水が流れなくなり、蚊の発生や悪臭のない快適な生活ができるようになります。



子どもたちにきれいな河川や海を残していくために
下水道への早期接続をお願いします。



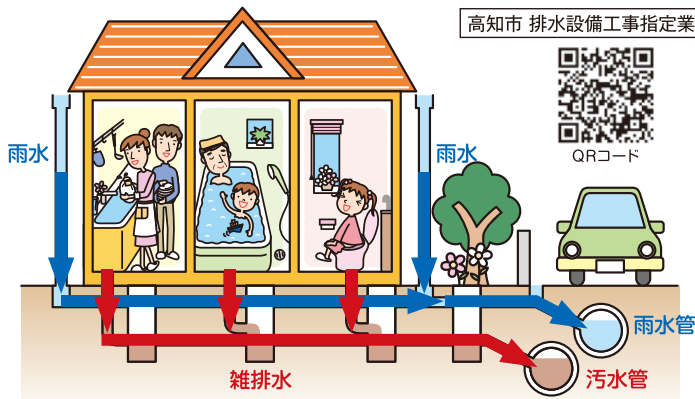
下水道への接続は、排水設備工事指定業者
に依頼するようにお願いします

排水設備工事指定業者一覧は
ホームページに掲載しています。

高知市 排水設備工事指定業者 **検索**



QRコード



河川や海の水は、蒸発して雨になり、約9日間で循環しているんだって。ぼくたちが使った水は、きれいにして自然に返そうよ!

お問い合わせ

下水道への接続に関すること
お客さまサービス課 排水サービス係 ☎821-9232



下水道接続工事の際にお得な制度を利用してください。

**ご近所同士
でお得!**

グループでの接続工事費の一部を助成します
グループ接続助成金制度

同じ町内会の皆さんが、グループとなって同時に下水道への接続工事をする際に、工事費の一部(申請者1人当たり4万円~11万円)を助成します。

**基本助成金
2万円または
5万円**

+

**グループ
割増助成金
2~6万円**

**最大で1人当たり
11万円を
助成します**

平成30年度までを予定している制度です。町内会(班単位でも可)への説明にもお伺いしますので、お問い合わせください。

基本助成金		
種別	1人当たり助成金額	
浄化槽からの改造	戸建	2万円
	共同住宅	5万円
くみ取り式からの改造	5万円	

グループ割増助成金	
申請者数	1人当たり助成金額
2人	2万円
3人	3万円
4人	4万円
5人	5万円
6~11人	6万円

私たちは、「くみ取り式」
3人グループだから、1人当たり
5万円+3万円=8万円
助成金が出るのね!



上限26万円!

市町村民税の非課税世帯の方へ
接続工事費の一部を助成します

改造資金助成制度

市町村民税が非課税世帯で
下水道が整備されてから
3年以内に接続工事が完了できる方

工事費の65%
(上限26万円)を
助成します

手軽にお得!

融資を受けた接続工事費の
利子を補給します

利子補給制度

指定する金融機関で融資を
受けて接続工事をされる方

利子の全部又は一部を
上下水道局が負担します

お問い合わせ

助成・融資制度に関すること
お客さまサービス課 普及促進係 ☎821-9232

下水道整備課
☎821-9248

お問い合わせ

生活排水処理対策アンケートのお礼

8月に行いました「高知市生活排水処理対策についての意識調査(アンケート)」にご協力をいただきました皆さま、誠にありがとうございました。お礼申し上げます。

高額請求などのトラブルや契約に疑問がある場合は
高知市消費生活センター
☎823-9433

お問い合わせ
お客さまサービス課
☎821-9231

マンションの住人に対して「水質管理を行わなければならない」、「水質検査をして飲用に適していない」など巧みに話をし、浄水器を販売する事例があります。マンションの水道管のメンテナンスについては、マンションの管理会社への相談をおすすめしています。水道に関する事で、訪問者があった場合は、身分証明書の提示を求めてください。

悪質な商法などにご注意を!

上下水道局からの
「ニュース」お知らせ

